



新たな成長の機会 ーキャンパスの多様性ー

理事長 佐藤 一郎

昨年11月中央教育審議会から「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」が文部科学大臣に答申されました。多様性と柔軟性を備えた教育研究体制や学びの内部質保証と情報の公表を主な柱とする本答申の中で、これからの大学には、多様な能力や価値観をもった人材が集まることによって新たな価値が創造される場となることが期待されています。

本学ではこの答申に先んじて、2011年から取り組んでいる大学改革の中で、学園の建学の精神「全人的自立」に基づき、芸術・スポーツ・グローバル分野で成果を上げている高校生、さらに異文化背景を持つ外国人留学生を積極的に受け入れてきました。現在、240人（全在学生の8.7%）を超えるこの様な個性派学生達がキャンパスの内外で活発な活動を行っています。

感性を磨き新たな自己表現に取り組むアーティスト達、自分の肉体的限界にチャレンジするアスリート達、或いは米国に限らずアジア圏からの留学生など、多様な能力や個性を備えた学生達を囲んで相互に交流して切磋琢磨する中から、学生派遣率全国私立大学第1位となった「トビタテ留学 JAPAN」実績などのように、これからの時代や社会が求める人材養成に繋がる新たな成長の機会が多数生まれています。



地域の知的拠点、 魅力ある大学に

学長 松重 和美

今年は亥年、年号が変わるなど世界・国内、そして四国大学でも種々変化に富む一年になるのではないかと推察しています。少子高齢化が本格化し、社会の状況も大きく変化して、特に地方には大きな影響があると思われます。一方、みんなで知恵を出し頑張れば、新たな地方の魅力が創出され地域や大学の発展にも繋がることを期待されます。

四国大学では、この数年間、大学全体の改革とともに、特徴・魅力ある大学づくりに取り組んでいます。モットーである“面倒見の良い・夢が叶えられる大学”を一層目指すとともに、地域貢献人材の育成や「阿波藍の拠点」としての“先進的地域貢献大学”、そしてスポーツ・芸術等でも活躍する“魅力ある大学”に向けて頑張っています。

春は卒業・入学の季節でもあります。最近AI(人工知能)やIoTなどの新情報化社会、そして不確実で先の見えない社会とも言われますが、四国大学で学び育った多くの学生さんが新たな職場などで大いに活躍され、これからの人生に逞しくチャレンジしてくれると信じています。そして4月にはフレッシュな新入生を迎え、キャンパスが一層賑やかに、また新たな学び・活躍の場となることを期待しています。

平成30年度

父母会だより



父母会会長あいさつ

父母会会長 河野 稔彦

早春の候、父母会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。2018年は各地で災害に見舞われることが多い年でした。本年は、平和な実り多い一年であることを願うばかりであります。

さて、4月には統一地方選、5月には皇位継承に伴う元号の改元が行われ、約三十年間続いた「平成」が幕を

閉じます。平成時代で特に印象深いことは、悪い出来事で申し訳ないですが、阪神・淡路大震災、アメリカ同時多発テロ事件と東日本大震災。こんなことがあり得るのか、映画の特撮か何かであろうと想像を絶する衝撃的なニュースでした。また、職場にも平成生まれの人が入ってくる時代になり、しみじみ年を感じることも…。

最近よく耳にすることばに「平成最後の〇〇」とかで話題性にあふれていますが、平成時代に生まれた学生の皆さんは、どのように受け止め、感じているのでしょうか。若い人たちには余り深い関心事ではないかもしれませんがね。

時代の節目となる、新しい時を迎えます。本学の発展とともに、輝かしい未来を切り拓いて参りましょう。

父母会第1回評議員会及び総会開催



平成30年6月10日(日)午前10時30分から本学本館大会議室にて、河野稔彦会長はじめ役員・評議員62名、大学側からは佐藤一郎理事長・松重和美学長はじめ関係者16名が出席し、第1回評議員会を開催いたしました。河野会長の挨拶の後、松重学長が挨拶を述べ、続いて予定された議事について審議しました。

午後1時から共通講義棟にて、会員220名、大学側20名の出席のもと総会を開催いたしました。前年度事業・決算報告の後、役員改選においては、石井副会長及び小延監事が退任され、後任として横田美代子氏が新副会長に、大住満寿夫氏が新監事に就任され新体制が整いました。退任されました2名の旧役員には、松重学長から感謝状と記念品が贈呈されました。その後、河野会長により総会議事進行が行われ、予定された議案は満場一致で全て承認されました。

議事終了後は松重学長から「大学の現状と最近の取組について」、渡部学生支援担当部長から「学生生活について」、榎本就職キャリア支援部長から「四国大学の就職状況について」、武知事務局長から「四国大学および四国大学短期大学部と父母会との連携について」と題して大学の現状報告が行われました。

総会終了後は各学科・専攻ごとに、保護者と教員による個別面談が実施されました。

地区別父母懇談会開催

平成30年度の地区別父母懇談会は、6月24日(日)の沖縄県地区を初めとして、高知県・愛媛県・香川県・中国地区(広島県)で次のとおり開催しました。各会場には多数の会員の方々の御出席をいただきました。

各地区別父母懇談会では、父母会会長(愛媛県除く)、地区担当父母会副会長の挨拶に始まり、松重学長(沖縄県、高知県、愛媛県)、川本副学長(香川県、中国地区)



から「四国大学の概要と今後の展開」についてのプレゼンテーション等を始め、本学の現状報告を行いました。

その後、学部・学科別懇談や保護者と教員との学科・専攻別個別面談が行われ、学生の日常生活や学業、成績、進路等についての思いや願い、要望等を熱心に相談されていきました。

各会場での個別面談待ち時間には、保護者の方同士がお話をする場面も見受けられ、親睦を深める良い機会にもなったのではないかと思います。

来年度も地区別父母懇談会開催を予定しておりますので、今年度御出席できなかった方も是非ご参加ください。来年度の開催日程は、案内はがき及びHP等でお知らせいたします。

平成30年度地区別父母懇談会開催一覧	
沖縄県地区父母懇談会	6月24日(日)
高知県地区父母懇談会	9月1日(土)
愛媛県地区父母懇談会	9月2日(日)
香川県地区父母懇談会	9月8日(土)
中国地区父母懇談会	9月9日(日)

父母会第2回評議員会開催

平成30年11月17日(土)午前10時30分から、本学本館大会議室にて、河野会長はじめ役員・評議員52名、大学側から佐藤理事長・松重学長はじめ関係者16名出席のもと、第2回評議員会を開催しました。河野会長の挨拶の後、松重学長が挨拶を述べ、議事に入りました。

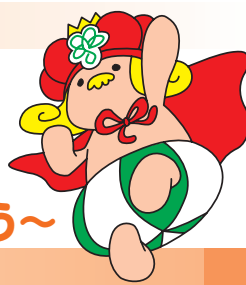
議事では、河野会長の議長のもと、出越学生支援課長から「父母会の活動状況」、「大学教育の支援事業」について報告しました。議事後、松重学長から「四国大学

の最近の動向と今後の展開」について、及び渡部学生支援担当部長から「学生生活について」、榎本就職キャリア支援部長から「これからの就職活動について」と報告と説明を行いました。

また、評議員会当日は恒例の芳藍祭期間中であり、出席された評議員の皆様方も学生の屋内展示・模擬店・演技発表等を観覧されました。



第58回 芳 藍 祭



藍、ひょっこりはん！～キラキラ はじける青春 しょう～

秋の深まりとともに、キャンパスが最もにぎわう伝統行事である、第58回四国大学芳藍祭が11月15日(木)の前夜祭、企画イベント(学祭 de おどってみた・カラオケ大会)本選にはじまり、16日(金)～18日(日)の模擬店、演技発表、企画イベント、19日(月)の表彰式、閉会式の日程で各部門に分かれて開催されました。

学生が、この3日間のために数か月前から準備や練習に取り組んできた成果を発揮し、熱の入った演技や展示で大学祭を盛り上げました。

また、17日(土)には、本学音楽ホールで「丸山純奈・LONGMAN」のライブコンサートが開催されました。丸山純奈さんが徳島出身のアーティストということもあり、多くの方がご来場くださり盛況の公演となりました。

今回の芳藍祭での各表彰・奨励賞の一覧は次頁にて紹介させていただきます。

最後に、芳藍祭の開催、運営にご協力いただきました企業、団体の皆様ならびに関係者の皆様に深く感謝いたします。また、保護者の方をはじめ、学外の来賓の方や高校生の皆さん、また多数の地域の方々も多数ご来場いただき、ありがとうございました。



委員長あいさつ

第58回 芳藍祭運営委員長

魚 谷 健 太

第58回芳藍祭は楽しんでいただけたでしょうか？

今年は、開催期間中の天候が特に心配されましたが、3日間全プログラムを晴天の中、終えることができました。また、今年も学祭を円滑に運営することができたのは、多くの学科やサークル、同好会、先生方、春から一緒に活動してきた芳藍祭運営委員会の仲間たちのお陰だ

と実感しました。心よりお礼申し上げます。

私は、3日間、本部にいましたが、来場された皆様、模擬店、屋内発表、演技発表に参加されている学生の様子を見てみると、たくさんの笑顔を見ることができたことの喜びや、ここまで頑張ってきたこと、苦労してきたことなど様々なことを実感し、多くの感動を味わうことができました。

また、四国大学芳藍祭のように長い歴史を積み重ねていくことは決して容易なことではないと思いますが、1人でも多くの協力があれば、必ず達成することができると思います。

最後になりましたが、ここまで支えてくれた皆様、参加された皆様、本当にありがとうございました。



… 第58回芳藍祭表彰一覧 …

第58回芳藍祭

テーマ・サブテーマ考案

短期大学部 幼児教育保育科

1年 岡 奈々子

第58回芳藍祭

表紙・ポスターデザイン考案

文学部 日本文学科

1年 杉本 亜希



… 第58回芳藍祭奨励賞一覧 …

部門	賞	団体名	内容
展示発表	最優秀賞	管理栄養士養成課程3年	災害時の栄養についての展示
	優秀賞	看護学科	がん検診、プチ健康診断
	努力賞	フレンドリーキッズ部	ドラえもんていろいろする
	感動賞	手話・展示部	手話や点字に関する展示、手話講座
	創作賞	手作りおもちゃ部	クラブで作ったおもちゃを並べて、子どもたちと一緒に遊ぶ
演技発表	最優秀賞	ジャグリング部	演技（ジャグリング）
	優秀賞	エアロビク・チアダンス部	演技（エアロビク・チアダンス）
	努力賞	中国武術部	演技（中国武術）
	感動賞	音楽科	演技（演奏）
	創作賞	ダンス部	演技（ダンス）
模擬店発表	ハッスル賞	短大食物栄養専攻 1年	しこぼんパン
		留学生	スナック・ゴマ団子・コーヒー
		女子バレーボール部	温かいうどん
総合	同窓会長賞	三大踊り	阿波踊り（徳島）・よさこい（高知）・エイサー（沖縄）

総合部門 同窓会長賞 三大踊り

阿波踊り部

経情3年 今岡 純也

この度、芳藍祭におきまして同窓会長賞という素晴らしい賞をまた頂き本当に嬉しく思います。我々にとって芳藍祭というのは、最後の大きなイベントであり、今まで培ってきたものをすべて発揮する集大成の場でもあります。今回の賞を受賞できたのもついてきてくれた部員全員のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。



沖縄県人会

児童3年 中山 愛華

この度は、同窓会長賞という素晴らしい賞を頂き大変嬉しく思っています。芳藍祭までの期間、祭りやイベントにボランティアで披露させて頂き経験を積んできました。その成果もあり、芳藍祭では楽しみ全力で踊りきることができました。

当日は天候にも恵まれ、多くの方が見に来てくださり嬉しかったです。ありがとうございました。



よさこい踊り部

児童3年 金子 美咲

この度は芳藍祭におきまして同窓会長賞という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

今年は過去最少の5人という人数で大変なことも多々ありましたが、部員同士でサポートし合い、無事踊りきることができました。三大踊りとして再び芳藍祭に参加することができて嬉しかったです。

本当にありがとうございました。



展示発表 最優秀賞 管理栄養士養成課程3年

管栄3年 元木 佑子

『災害と栄養』をテーマにアンケート調査から始まり、資料収集、防災センターでの体験など行い半年以上かけて展示を完成させました。最優秀賞は先生方の手厚いご指導あったことです。研究からは、授業では得ることのできない、管理栄養士としての役割を学ぶこともできました。この経験を今後の学びに活かしていきたいと思います。



演技発表 最優秀賞 ジャグリング部

経情3年 神月ちひろ

今回、演技発表部門にて最優秀賞を頂くことができ、本当に嬉しいです。直前のリハーサルではうまくいかず、不安を感じていましたが、本番では見に来てくださった方々のおかげで、楽しくジャグリングができました。一緒に頑張ってきたメンバーにも感謝の思いでいっぱいです。これからも笑顔と感動と幸せを届けていけるよう、活動していきます。

本当にありがとうございました。



学祭 de おどってみた

優勝 DTS 児童3年 前坂 健介

この度、多くの方々の支えにより「おどってみた」で優勝することが出来ました。応援してくださった方々、本当にありがとうございます。僕たちは全員ダンス素人で、BTSのダンスを踊るには血のにじむ努力が必要でしたが、仲間たちと支え合い乗り越えてきました。自分たちとお客さんが楽しめるダンスを考え、それを踊ることが出来て本当に良かったです。来年もこのメンバーで頑張っていこうと思います。



カラオケ大会

優勝 児童2年 夢野 真

この度は、多くの人の支えにより、優勝することができました。私は小さいころから歌うことが大好きで、歌う楽しさを伝えられたらと思い、この大会に参加しました。歌うことは慣れていますが、多くの人たちの前で歌うのはとても緊張しました。しかし、暖かいご声援のおかげで気持ちよく歌うことができました。ありがとうございました。



展示発表 優秀賞 看護学科



演技発表 優秀賞 エアロビク・チアダンス部



展示発表 努力賞 フレンドリーキッズ部



演技発表 努力賞 中国武術部



展示発表 感動賞 手話・展示部



演技発表 感動賞 音楽科



展示発表 創作賞 手作りおもちゃ部



演技発表 創作賞 ダンス部



模擬店発表 ハッスル賞

短大食物栄養専攻1年 しこぼんパン



留学生 スナック・ゴマ団子・コーヒ



女子バレーボール部 温かいうどん



スポーツ分野 各クラブの活躍

● 陸上競技部 ●

天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会

幸長慎一選手(生活3年) 全国制覇

平成30年9月6日～9日に神奈川県で開催された国内学生最高峰の大会である「天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対校選手権大会」の男子砲丸投において、幸長慎一選手が自己新記録を更新し初優勝を果たしました。さらに、同大会の男子円盤投においても2位に入賞しました。また、10月に福井県で行われた「福井しあわせ元気国体2018」では、成年男子砲丸投で5位に入賞し、数々の全国大会で好成績を収めました。



5月に岡山県で開催された「第39回中国四国私立大学陸上競技対校選手権大会」では、女子4×100mリレーにおいて①片岡真理子(看護2年)②林陽菜(経情1年)③寺内春菜(児童2年)④近藤真由(児童3年)のメンバーで、見事優勝を果たしました。

7月に沖縄県で開催された「秩父宮賜杯第71回西日本学生陸上競技対校選手権大会」では、本学から過去最高の12名が標準記録を突破して出場し、男子砲丸投・円盤投においては幸長慎一選手(生活3年)が初優勝を果たして2冠を達成しました。

その他にも、10月に愛知県で開催された「第34回U20日本陸上競技選手権大会」で高木智帆(経情1年)が女子円盤投で8位に入賞するなど、全国大会での活躍が多くみられました。今後も選手たちの活躍が期待されます。

● 女子バレーボール部 ●

第72回多智花杯争奪6人制男女バレーボール大会 3年連続優勝達成

平成30年4月29日に四国大学体育館において開催された「平成30年度徳島大学バレーボール春季大会兼選手権大会」、5月5日に健祥会パートナーにおいて開催された「平成30年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会徳島県ラウンド」の両大会で優勝を収めました。

また、12月9日に北島北公園総合体育館で「第72回多智花杯争奪6人制男女バレーボール大会」が開催され、本学の女子バレーボール部が3年連続優勝を果たしました。

その他にも、県内の大会で優秀な成績を収めており、来年度の活躍も期待されます。



● 女子ソフトテニス部 ●

第65回九州・中国・四国三地区学生ソフトテニス選手権大会 女子大学対抗戦二連覇達成

平成30年11月10日(土)～12日(月)に、福岡県福岡市で開催された「第65回九州・中国・四国三地区学生ソフトテニス選手権大会」にて、女子ソフトテニス部が大学対抗戦(団体戦)で四国大学Aチーム【山本菜々子(メディア2年)、坂田華乃子(生活1年)、下地真未(児童1年)、矢野礼実(児童1年)】が優勝し二連覇を達成しました。さらに、同大会の女子個人戦でも森口美咲(児童2年)・絵内帆乃佳(児童3年)ペアが準優勝、渡邊奈々恵(メディア1年)・湊江吏子(管栄1年)ペアも3位入賞を果たしました。

また、他にも、四国学連の中から今年度優秀な成績を収めた選手のみが出場できる第34回四国学生選抜インドアソフトテニス大会では、本学の女子ソフトテニス部が女子個人戦ベスト3を独占し、2018年最後の大会を素晴らしい成績で結果を締め括ることが出来ました。

その他、中四国大会、県内の大会等でも好成績を収めており、今後益々のご活躍が期待されます。



● 女子ラグビー部 ●

第6回久万高原セブンズラグビーフットボール大会 福沢恵選手(日文1年)大会MVPに選出

平成30年7月15日・16日に愛媛県で開催された「第6回久万高原セブンズラグビーフットボール大会」において、女子7人制ラグビー部セブンイーグレッツは予選全勝で1位通過を果たし、決勝で流通科学大学の神戸RYUKAを17-0で下し見事優勝しました。また、MVPには福沢恵選手(日文1年)が選ばれました。

その他にも、「福井しあわせ元気国体」で本学から選出されたセブンイーグレッツの5名が活躍するなど、多くの成績を残しています。来年度、更なる活躍が期待されます。



第69回四国地区大学総合体育大会 — 参加競技で各クラブ健闘 —

平成30年6月22日～7月15日の期間、週末を中心に香川県内各会場で第69回四国地区大学総合体育大会が開催されました。本学で6月21日に結団式が行われ、大会には12競技265名参加しました。

7月6日～7月8日に試合予定だった7競技（硬式テニス、バレーボール、バドミントン、ソフトボール、弓道、少林寺拳法、フットサル女子）は西日本豪雨災害の影響により残念ながら中止となってしまいましたが、その他の競技では各部、日頃の練習の成果を大いに発揮できた結果となりました。

団体戦では、女子バスケットボール部が準優勝、男子の部では軟式野球が第3位という成績をおさめました。

また、個人戦では女子の部で水泳部の矢部育実選手（書道4年）が、50m平泳ぎでの4連覇を達成。男子の部では、陸上競技部の近藤君平選手（経情1年）が円盤投で優勝を果たしました。



第69回四国地区大学総合体育大会成績

(男子・団体)

競技種目	成績
軟式野球	3位
陸上競技	トラック部門 5位

(女子・団体)

競技種目	成績
バスケットボール	準優勝
水泳	総合4位

(男子・個人)

競技種目	成績
陸上競技	円盤投 優勝 近藤 君平（経情1年）
陸上競技	砲丸投 3位 花尾 康哉（短大人間健康1年）
陸上競技	800m 4位 佐藤 光俊（メディア4年）
陸上競技	1500m 8位 佐藤 光俊（メディア4年）

(女子・個人)

競技種目	成績
水泳	50m平泳ぎ 優勝 矢部 育実（書道4年）（4連覇）
水泳	50m自由形 2位 福西 真子（看護2年）

総合成績 男子総合9位（15大学） 女子総合8位（16大学）

文化系クラブ・芸術分野での活躍

徳島県議会で「書道パフォーマンス」披露 「徳島」をテーマにした作品を書きあげる

平成30年12月19日、本学と徳島県議会との包括的連携協定に基づく事業の一環として、徳島県議会議事堂1階ホールにて本学の文学部書道文化学科の学生が「書道パフォーマンス」を披露しました。飯泉知事から激励の言葉をいただいた後、学生が選んだ「翔」「竜」の二文字と、合唱曲として人気のある「BELIEVE」の歌詞の一部を力強く揮毫し、最後は、「進め！すだちくん」の曲に合わせて書道とダンスのパフォーマンスを行い、「徳島」をテーマにした作品を見事に書き上げました。

本取組みは平成24年度から毎年行っており、今年で7回目となり、集まった大勢の観客からは盛大な拍手が送られました。



第66回 全日本吹奏楽コンクール 吹奏楽部が大学部門で3年連続銅賞受賞

平成30年7月27日～30日に徳島大会、8月25日・26日に四国支部大会が高知県立県民文化ホール（オレンジホール）にて開催され、吹奏楽部がいずれも金賞を獲得しました。その結果、10月27日に兵庫県尼崎市あましんアルカイックホールで開催された「第66回全日本吹奏楽コンクール」に大学部門の四国地区代表として出場し、3年連続で銅賞を受賞しました。



第103回 二科展デザイン部門 生活科学科デザインコース10名が入選

平成30年7月28日（土）29日（日）の2日間、東京国立新美術館において第103回二科展デザイン部門の審査が行われ、その結果、今年度は10名という過去最多の入選を獲得しました。二科展デザイン部門は日本で最も歴史のある公募展の一つです。作品は9月5日（水）～9月17日（月）の13日間、国立新美術館で展示されました。



山下 なな美(4年)



高井 奈穂(2年)



田中 綾乃(3年)



杉本 早(3年)



福井 桃菜(3年)



住友 月美(2年)



松永 拓也(3年)



村田 佳奈子(1年)



山田 愛子(3年)



青木 瑠子(4年)

一般社団法人大学スポーツコンソーシアムKANSAIに加盟 ～大学スポーツの健全な発展を目指して～

関西地区における大学スポーツの健全な発展と地域経済の活性化に資することを目的に、「一般社団法人 大学スポーツコンソーシアム KANSAI (KCAA)」が昨年4月に設立され、本学も正会員となりました。

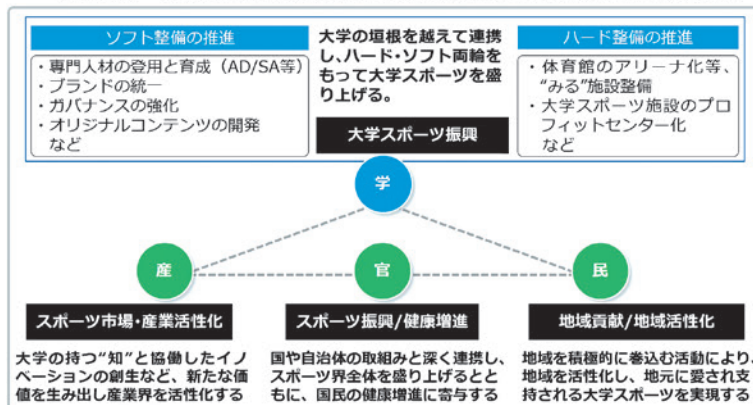
大学スポーツは、学生がスポーツに親しむ重要な機会であり、裾野拡大や競技力の高いアスリート、優秀な指導者輩出に貢献してきました。2017年にスポーツ庁が発表した「第2期スポーツ基本計画」には、施策の一つとして「大学スポーツの振興」が掲げられ、大学・競技横断的統括組織の創設支援、学生アスリートの学修・キャリアサポート等の取り組み支援などが明記されています。

KCAAの活動としては、①学生連盟や競技連盟、民間企業等との連携・協力プラットフォームの作成②キャリア支援、指導者育成③安全安心、会計ルール等スポーツガバナンスの構築④対校戦や応援文化醸成など大学スポーツの社会的・事業的価値の向上の4つの事業が計画されています。

本学も、スポーツを通じて、競技においても社会においても活躍できる人材を育成し、さらに地域のスポーツ文化振興にも貢献できるよう、引き続き大学スポーツの活性化に資する取組に協同してまいります。

【KCAAの役割】

大学の持つ資産を共有しながら、学産官民の有機的な連携による仕組みを構築し大学スポーツ振興による、産業や市場の活力創造、地域の振興につなげる。



【KCAAを中心としたプラットフォームの構築】

各大学をつないだ機運の盛り上がり、学産官民の連携をエンジンとし事業としての拡がりを段階的に創造。



第16回四国大学青春川柳コンクール

平成30年11月17日に2018年度四国大学青春川柳コンクールの表彰式及び入選作品の展覧会が行われました。応募総数2077人、応募句数6795句の中から特別賞10句、入選40句、佳作100句が選ばれました。表彰式では特別賞と入選の50名が表彰され、受賞者はそれぞれの川柳に込めた意味や思いを語ってくれました。たくさんのご応募ありがとうございました。



【特別賞】（10句）

2018 四国大学青春川柳大賞

試合では練習の大事さよくわかる

川田 雄大（徳島・穴吹高校）

四国大学学長賞

勉強をする程知らぬ事ふえる

上田ちえこ（徳島県東みよし町）

四国大学理事長賞

何回もミスして少し得る技術

武市 海斗（徳島科学技術高校）

四国大学副学長賞

西日に問うどこを目指せばいいのだろう

新井 駿也（四国大学学生）

四国大学文学部長賞

背伸びして覚えた言葉使いたがる

豊崎 真菜（徳島・那賀高校）

青春はこれから語学学びだす

汐 海 岬（東京都板橋区）

学生支援担当部長賞

転んだらそこから始まる物語

藤本 なな（徳島商業高校）

人間は一人で立てぬ弱きもの

高橋 大智（香川県立盲学校）

四国大学図書館長賞

覚えてた友に教えてものになる

中野 愛沙（愛媛・丹原高校）

唇の自動ブレーキないものか

岩木 太郎（四国大学職員）

キャリアセンターだより

今年度は、経団連会長が就職活動ルール（採用選考に関する指針）の廃止を表明した後、学生の就職活動スケジュールを巡って様々な議論がされました。最終的には、国により、現行のスケジュール（採用広報は3月、採用選考は6月、内定は10月に解禁）を当面適用することに決定しました。しかし、現状では3月中に内定を得た学生がいるなど、採用活動の早期化傾向は続くと思われます。また、インターンシップを取り巻く環境も大きく変わりつつあります。以前は、一定期間実施することで、勤労観や職業観を醸成するとともに、自己理解、仕事や業界に対する理解を十分深めることができるインターンシップでした。しかし、近年、インターンシップ実施企業が急速に増加し、実施期間も1日が最も多くなっています。さらに、インターンシップを採用目的として実施する企業も増加しており、就職活動の主戦場となる様相を呈しています。企業側の動きに学生も敏感に反応し、インターンシップエントリー数が急激に増加しています。そこで、来年度はインターンシップ情報のより一層の提供だけでなく、インターンシップセミナーの複数回開催など、支援の充実を図りたいと考えています。

このように採用活動が早期化し、インターンシップ環境が変化しても、企業が学生に求める資質・能力は「主体性」「実行力」「課題設定・解決能力」の3つが、依然としてトップ3を占めています。（2018年4月17日経団連による「高等教育に関するアンケート結果」）こうした資質・能力は一朝一夕に身につくものではありません。「自己成長につながることに對して貪欲に行動すること」、「仲間との議論の中で考えを深めること」、「いろいろな価値観に触れて視野を広げること」です。四国大学では講義だけでなく、サークル活動、地域貢献活動、学生プロジェクト支援事業、海外留学制度など、多様な学びの機会が開かれています。失敗を恐れず、自ら考え自ら行動することで、学生生活を充実させることが就職内定につながるのです。

次に、希望企業への内定を得るためにしていただきたいことがあります。それは、キャリアセンターが行うガイダンスやセミナーにすべて参加することです。ガイダンスやセミナーでは、就活生としてどのように準備し、どのように行動するのか、具体的な動き方を説明します。また、就職に関する相談や悩みは個別にキャリアセンター職員、キャリア相談員（臨床心理士）がお答えすることになっています。

平成30年度は、大学3年生及び短大1年生対象に別表1の就職支援関係行事を実施しました。その中の主な行事について、その内容を簡単に紹介します。

（別表1）就職支援関係行事（大学3年、短大1年対象のみ）

月	行 事
4月	学科別オリエンテーション
5月	第1回就職ガイダンス
6月	就職情報サイト活用セミナー 就職講演会
7月	インターンシップセミナー リクルートファッションセミナー、メイクアップ講座
8月	SPI対策講座
8・9月	ジョブハンティングシステム登録説明会
9月	エントリーシートガイダンス（基礎編）
10月	第2回就職ガイダンス 専門職ガイダンス
11月	エントリーシートガイダンス（応用編） 学内企業研究会事前セミナー
12月～	自己PR作成講座 学内企業研究会
12月	インターンシップ報告会 就職体験合同発表会
1月	第3回就職ガイダンス 面接対策講座
2月	集団面接対策講座 就活直前セミナー 就活トライツアー直前セミナー
3月	就活トライツアー

◇就職ガイダンス

就職準備を円滑に進めるために、年3回開催しています。5月には就職活動の概要、10月には業界・企業研究の再点検、1月には本番直前ファイナルチェックなど、各時期に応じて学生が準備すべきことを説明しました。



◇学内企業研究会

学生の業界・職種・企業研究をより一層深めるために、毎年実施しています。本年度も各企業の仕事内容説明の後、質疑応答が行われ、充実した研究会となりました。なお、参加事業所は98事業所、参加学生数は約300名でした。



◇就活トライツアー

採用広報解禁日の3月1日に、大阪で開催される西日本最大の合同企業説明会に参加しています。この合同企業説明会への参加は、企業についての理解を深め、職業選択の視野を広げる上で大いに役立っています。



私たちキャリアセンター職員は、皆さん全員が希望の進路に進めるよう日々支援を惜しみません。もし、就職で分からないことがあったり、就職活動に行き詰まったり悩んだりしたときは、是非中央棟（A館）2階のキャリアセンターに足を運んでください。

平成30年度 四国大学学生プロジェクト支援事業 (学生 GP)

平成30年度学生プロジェクト支援事業に、学生が主体となって取り組む教育研究、社会、地域貢献に関するプロジェクトに22件の応募がありました。書類審査、ヒアリングの結果、16件のプロジェクトが採択され、6月に認証式を行いました。前期にて終了した短期プロジェクト「高大連携Ⅱあわ藍愛プロジェクト～「藍」で「愛」を描く～」は芳藍祭期間中にパネル展示による活動報告をし、その他15件も中間報告を行いました。

各プロジェクトとも当初の計画どおり進捗しており、特に地域活性に貢献しているプロジェクトは、多くのボランティアに参加し、全国や地元の関係者とともに企画から運営など積極的な活動に取り組んでおります。今後も年末まで長期プロジェクト15件は活動の続け、平成31年4月16日に本学共通講義棟にてプレゼンテーションによる活動報告会を予定しています。

平成30年度 「きみのやる気を応援します！」 学生プロジェクト支援事業 採択プロジェクト一覧

新規 継続	期間	区分	プロジェクト名	代表者			グループ 人数	指導教員
				所属	学年	氏名		
新規	長期	地域貢献	地域いきいき！文化財 一四国大学発信一	文学部日本文学科	3	山口 幸歩	14	須藤 茂樹
新規	長期	地域貢献	ブックテラーズ 一「読む」を楽しむ一	文学部日本文学科	2	國澤 桃	12	中林 幸子
新規	長期	教育研究地域貢献	移動式書道教室 ～藍美～	文学部書道文化学科	2	板東 杏樹	4	太田 剛
新規	長期	地域貢献	ボランティアの輪を広げよう！～地域貢献と国際交流で、羽ばたけ四国大学生～	文学部国際文化学科	3	宮城 京華	10	マーク・フェリー
新規	長期	教育研究地域貢献	四国大学発国際交流サポーターズ一育てよう！徳島で咲かせる国際交流の芽一	文学部国際文化学科	3	渡里 美紗	52	西原 俊彦
継続	長期	その他	ユメテラス	経営情報学部経営情報学科	2	松村 佳樹	38	萩原 八郎
継続	長期	地域貢献	徳島に行ってみ隊～私たちが伝える徳島の魅力～	経営情報学部メディア情報学科	4	中川 湧登	15	辻岡 卓
新規	長期	その他	ダム未来を考え隊 ～長安口ダム事業撮影を中心とした動画制作プロジェクト～	経営情報学部メディア情報学科	3	岡野 真帆	12	山本 耕司 近藤 明子 田中 有里
新規	長期	教育研究その他	四国大学を映像で活性化！	経営情報学部メディア情報学科	3	山本 凌大	16	細川 康輝
新規	長期	教育研究	徳島のオープンデータを用いたアプリケーション開発プロジェクト	経営情報学部メディア情報学科	2	黒神 俊樹	7	細川 康輝
新規	短期	地域貢献	「高大連携Ⅱあわ藍愛プロジェクト」～「藍」で「愛」を描く～	生活科学部生活科学科	3	天野ほの稀	38	安永 潔
継続	長期	地域貢献	Everyone's Smiles ～ダンスで広がる笑顔の輪～	生活科学部児童学科	4	田村 友舞	15	田村 典子
継続	長期	地域貢献	ボランティアスピリッツ、若い力で地域貢献Ⅲ 一四国大学ゴールデンZクラブ	生活科学部児童学科	3	井上 敦貴	118	山本 哲生
新規	長期	教育研究	四国大学発 骨々鍛え隊	看護学部看護学科	4	門岡 悟	24	富澤 栄子
継続	長期	教育研究	看護学部発！次世代ナイチンゲールプロジェクト～入浴を科学する～	看護学部看護学科	4	島袋 桃華	12	山口 豪
継続	長期	その他	シコオンRadio Project ～FMラジオで地域に発信する音楽の魅力～	短期大学部音楽科	2	山崎 みな	24	増田 篤志



学生 GP 認証式 (6月)



移動式書道教室～藍美～



ボランティアの輪を広げよう！～地域貢献と国際交流で、羽ばたけ四国大学生～



Everyone's Smiles ～ダンスで広がる笑顔の輪～

◆ 四国大学後援会総会開催 ◆

11月16日(金)平成30年度後援会総会が、会長をはじめ役員・会員16名、大学側から佐藤理事長他関係者18名の出席のもと開催されました。議事では、平成29年度決算報告、平成30年度予算案、役員改選などが審議され、原案どおり承認されました。役員改選では、長年会長としてご尽力いただきました島賢資様のご勇退されることとなり、会長の後任として監事の石川和豊様が会長に、石川監事の後任として中川恭子様となりました。次に、大学の現状報告として松重学長から「四国大学の最近の動向と今後の展開－学生の夢の実現のために－」と題して、四国大学のブランディング構築、各種スポーツ大会での活躍、地域社会に貢献する学生の育成など様々な取り組み、就職支援などの報告がありました。会員からは後援会に寄せる活発なご意見を頂き盛會裡に終了しました。



見つけよう 君の未来!

SHIKOKU UNIVERSITY
OPEN CAMPUS 2019

文学部	経営情報学部	生活科学部	看護学部	短期大学部
第11回 4.27 sat	第2回 6.16 sun	第3回 7.15 mon	第4回 8.4 sun	第5回 8.24 sat
第6回 9.15 sun	【開催時間 10:00-16:00】			
交通バス運行 四国大学オリジナルグッズをプレゼント! ランチ券 11:50-13:00				

四国大学 広報課
TEL 0120-65-9906 受付 9:00-17:30

参加希望日の直前の金曜日までに、ホームページまたはお電話にて、お申し込みください。